

24.9.19

日本

○…節電の取り組みが進む、涼しくて楽だった」という成尾中、9月から本会議でもノーネクタイのスタイルが認められた県議会。この日、二年礼正博議員（県民連合、鹿児島市・鹿児島郡区）と成尾信春議員（公明、同）の2人が質問者として先陣を切つた。

○…終了後、「九州各県では上着なしも進んでいる」と聞く。決めたからには広めるべきだ」と二年礼正議員。「首が広がりに期待した。

○…節電は質問も滑らか? 「県民に節電協力を要請した立場として、県議会の姿勢を見せなければ」

○…議場を見渡すと、本会議は正装が基本と考えるのか、執行部を中心になくタイ派がまだまだ主流のよう。2人は「大事なのは外見じゃない。議論の中身だ。まずは知事も」とクールビズの

中身で勝負

記者席

改革派への評価は?

○…新党「日本維新の会」代表の橋下徹大阪市長らを取り上げた成尾信春議員（公明、鹿児島市・鹿児島郡区）。伊藤祐一郎知事にも「改革派」と呼ばれる首長への評価は」とぶつけた。

○…伊藤知事は「地域の課題を解決するために、自分の信念や考え方に基づき行動していると受け止めている」と冷静に分析する一方、「個別の課題の解決の道は多様

○…ただ「維新八策」の中身に関して問われると、「まだ十分に成熟していない項目も多いと感じる。見解は控えたい」。煙に巻かれた成尾議員が最後、橋下市長の政治手法を「政治ではなく支配」とする学識経験者の言葉を紹介すると、議場内から「そりゃだ!」の声。こちらはきつちり答へが返ってきた。